

かみのせき學苑祭に向けて始動開始!

11月3日(祝)に開催される「かみのせき學苑祭」に向けての準備が始まりました。残念ながら町の伝統的なイベントである「愛・ランドフェア」の中止が決まりました。この學苑祭は「愛・ランドフェア」とのタイアップを予定していたため、当初の計画通りにはいかない面もできましたが、我々の歩みは決して止まりません。元々初めての試みとなる行事です。今年できることを皆で模索しながら、当日に向けて準備を進めて参ります。私たちは今燃えています。ワクワク感、ドキドキ感は変わりません。



學苑祭テーマは『Next Stage～上関と歩む第一歩～』です。

予定通り「上関町総合文化センター」を会場に、午前中開催での実施となります。午後からは、総合文化センターを出て、道の駅周辺で総合的な学習の時間の成果の発表ができればと考えています。当日、道の駅でのイベントが開催されるようですので、育友会や道の駅イベントとのタイアップができればと考えています。

まだまだ不確定の要素も多く、詳細がまだお知らせできませんが、決まりましたら早めにお知らせしたいと思えます。

10月の行事予定

日	曜	学校行事・一般行事	給食	バス	日	曜	学校行事・一般行事	給食	バス
1	土				16	日			
2	日				17	月	文化祭モニュメント制作 異校種間交流 広瀬先生(上関小)来校	○	16:25① 17:30①
3	月	小中合同集会	○	16:25① 18:00①	18	火	水曜日日程 県教委・町教委訪問	○	15:05①
4	火	生徒集会	○	16:25① 18:00①	19	水	文化祭全校合唱練習 研究授業(一人一授業) 職員会議	○	15:05①
5	水	職員会議	○	15:05①	20	木	文化祭特別日程開始(～11/3) 学力向上リーダー来校	○	17:30①
6	木	学力向上リーダー来校	○	16:25① 18:00①	21	金	CBT本調査(2年)	○	17:30①
7	金		○	16:25① 18:00①	22	土			
8	土	県新人戦(団体戦)			23	日			
9	日	県新人戦(個人戦)			24	月		○	17:30①
10	月	スポーツの日			25	火	CBT本調査(1年)	○	17:30①
11	火		○	16:25① 17:30①	26	水	職員会議	○	15:05①
12	水	学校運営協議会③	○	15:05①	27	木		○	17:30①
13	木	3年保育実習 科学発表県大会	○	16:25① 17:30①	28	金	専門委員会	○	17:30①
14	金	情報モラル教室	○	16:25① 17:30①	29	土			
15	土				30	日			
					31	月		○	17:30①

【11月の行事予定】(予定ですので変更することもあります)

備考 3日:文化祭 4日:振替休日 6日:山口県中学校総合文化祭 7日:振替週休日 8日:生徒集会
9日:職員会議 15日:人権参観日・講演会 16日:職員会議 18日:期末テスト発表 23日:勤労感謝の日
25日:期末テスト① 28日:期末テスト② 29日:専門委員会 30日:職員会議

【お知らせ】

11月6日(日)は山口県中学校総合文化祭柳井大会への参加のため全校生徒の出校日【振替休日:11月7日(月)】となります。また、前日5日(土)の午前中にリハーサルが行われるため、関係生徒(演劇関係者、司会進行担当等)はリハーサルに参加することになります。

詳細が分かり次第、保護者へ案内文書を配付いたします。柳井、周防大島、熊毛郡の中学生も関わる数年に一度の県の大きなイベントが柳井地区で開催されます。ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



〈学校教育目標〉
自分とふるさとに誇りをもち、
未来を生き抜く“かみのせきっ子”の育成

上関町立上関中学校
学校だより No. 6
令和4年9月30日

HPアドレス <http://www.town.kaminoseki.lg.jp/kami-juniorhighschool/index.html>

小・中学校合同大運動会開催!

台風14号の影響が心配される中ではありましたが、9月17日(土)に無事開催できた「小中合同大運動会」。児童・生徒の笑顔や保護者からの大きな拍手に包まれた素晴らしい運動会となりました。

写真と閉会式での生徒会長あいさつ文を掲載します。写真の中の子どもたちの表情と、生徒会長のあいさつの中から、どのような運動会であったか感じ取っていただくと幸いです。



生徒会長あいさつ

小・中学校の皆さん、お疲れ様でした。そして、地域の皆様、保護者の皆様、今日一日暑い中、僕たちを応援してくださり、ありがとうございました。

今年の運動会は、「熱波疾風～駆け抜けろ! 熱い思い～」というスローガンを胸に、私たち全校児童・生徒は自分の役割を見つけ、練習に励んできました。練習ではたくさんの困難や失敗を乗り越えながら、今日まで自分たちのできることに取り組んできました。一人ひとりの全力で頑張る姿を多くの人にお見せできたのではないのでしょうか。

学年、学校を超えてひとり一人が協力することで、みんなの思いを最高のパフォーマンスに作り上げることができました。

これができるのは、自分たちの力だけではなく、支えてくださった先生方、一番近くでサポートしてくれた保護者の方、常に温かく声をかけてくださった地域の方のおかげです。

運動会で深めた上関町内小中学校の絆をこれからの取組や地域の活動につなげていきたいと思えます。

令和4年9月17日

生徒代表 上関中学校生徒会長

よいよい学校づくりに向けて（学校評価アンケートの結果）

「かみのせき學苑」のスタートとなった今年度より、学校評価アンケートの質問項目を小中学校で統一したり、主体者としての学校づくりに関わっていただけるよう、質問項目を変更したり多くの改善を図り実施しました。ご協力大変ありがとうございました。

7月に実施した学校評価アンケート結果（生徒・保護者・教職員）についてお知らせします。なお、評価平均値は、次の4～1のいずれかに○をつけていただいた平均値です。

4：大いにそう思う（十分できている）	3：そう思う（できている）
2：あまり思わない（あまりできていない）	1：思わない（ほぼできていない）

令和4年度 7月実施 学校評価アンケート(全学年生徒対象)

めざすかみのせきっ子像との関連	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
評価項目	あなたに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	あなたに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	あなたに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	あなたに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	あなたに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	あなたに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	あなたに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	あなたに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	あなたに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	あなたに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	あなたに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。
評価平均	3.1	3.1	3.1	3.8	3.2	3.5	3.4	3.1	3.3	3.2	

令和4年度 7月実施 学校評価アンケート(全学年保護者対象)

めざすかみのせきっ子像との関連	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
評価項目	お子さんに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	お子さんに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	お子さんに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	お子さんに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	お子さんに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	お子さんに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	お子さんに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	お子さんに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	お子さんに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	お子さんに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	お子さんに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	お子さんに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	お子さんに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	お子さんに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	お子さんに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	お子さんに取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。
評価平均	2.8	2.8	2.7	3.2	2.9	2.6	3.3	3.3	2.9	2.9	2.7	3.4	3.0	3.5	3.5	3.5

令和4年度 7月実施 教職員評価アンケート

めざすかみのせきっ子像との関連	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
評価項目	児童・生徒に取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	児童・生徒に取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	児童・生徒に取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	児童・生徒に取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	児童・生徒に取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	児童・生徒に取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	児童・生徒に取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	児童・生徒に取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	児童・生徒に取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	児童・生徒に取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	児童・生徒に取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	児童・生徒に取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	児童・生徒に取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	児童・生徒に取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	児童・生徒に取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。	児童・生徒に取組んでいる学習意欲を高めるために、ICTを活用し、自ら考え、進んで学習に取り組んでいる。
評価平均	3.0	3.3	2.9	3.9	3.1	2.4	3.2	3.6	2.9	3.1	3.5	2.9	3.2	3.3	3.4	3.1

今回の結果を検証するにあたり、いくつかの着目すべき点がありましたので、皆様と共有しておきたいと思います。



まず、①地域連携（アンケート項目4番）についてです。「地域のことを学んだり、地域の人と学んだりすることが楽しい」と感じている生徒が多いことがわかります。まさに『地域とともにある学校』の推進が図れている指標として教職員もこれを高く評価しています。この良さを保護者とも是非共有していきたいと考えています。

続いて、②SNSルール（アンケート項目6番）について、保護者や教職員の捉えと、生徒の評価には大きな隔たりがあります。この生徒の高い評価がどこから来るものなのか検証が必要ですが、少なくとも望ましい姿ではないことは明らかです。子どもたちを守るため、いや、子どもたちが自分自身を守るために必要な教育を進める責任が我々大人にはあるはずで、そしてその責任は、学校での使用に関しては学校にあり、家庭に関しては家庭にあるのです。



次に、上記とも関連する内容ですが、③家庭学習やSNSにおける保護者の意識（アンケート項目15,16番）について、大変高い評価がされています。学校としてもありがたいことです。一方で、アンケート項目3番、6番に見られるように、それがなかなか成果につながっていない現状も見受けられます。子どもへは働きかけてはいるが、それが機能していない。これはある意味深刻な問題です。学校と家庭が思いを共有し、根気強く子どもに関わっていくこと、子どもの機嫌を損ねないよう大人が譲歩するのではなく、ある意味毅然とした態度で関わる必要があるのではないのでしょうか。口幅ったいことをお話しして申し訳ありません。

最後に④小中一貫教育の良さ（アンケート項目11番）についてです。教職員は、子どもたちの姿や言動の変容から、小中一貫教育の良さを実感し、その必要性を理解しています。保護者の評価を見れば、まだ学校は、その良さを保護者に伝えきれていないのではないかと反省が出てきます。学校ホームページや学校だより、各学年だより等を通じてしっかりと伝えて参りたいと思います。

なお、この結果については職員会議において教職員で課題を共有し、今後改善に向けた検討を進めて参ります。とりわけ、「家庭学習」「SNS」に対する課題については、「授業と家庭学習の好循環」、「学校と家庭とのさらなる連携」をキーワードに改善を進めていきたいと思ひます。

また保護者からのご意見（自由記述）として、以下のようなものがありました（原文そのまま掲載）。

- 部活のない水曜日は総合型スポーツクラブに毎週参加しています。総合型クラブはギター教室も開催しているので、そういった地域の活動も部活の地域移行の1つの選択肢であれば、ソフトテニスの苦手な子の受け皿になると思います。
- 小学校の頃から地域クラブ活動の中で接し、信頼関係も築けている地域の大人とのつながり、関わりが、小学校を卒業すると希薄になっているように感じる。中学校に入学してもそのような大人の力が必要ではないかと最近強く感じます。
- 子どもは毎日とても忙しそうにしています。やる事が集って、イライラMAXの時は、八つ当たりされることもあります。事が終わると充実した表情をしているので、こうして子どもは成長していくものなのだなと感じています。先生方には色々な場面で声かけなどサポートしていただき、感謝しています。
- 子どもの個性を尊重し、見守って頂きありがとうございます。卒業までもう少し宜しくお願いします。

ご意見からも、部活動の地域移行について、不安を感じている保護者が多いことがうかがえます。町は、令和6年度からの部活動の地域移行の方針を示しています。学校も今後の動向に注目しながら、学校が行うべきこと、まずは6年度からのカリキュラム（教育課程）の見直しを図っていかなくてはなりません。何分先行き不透明で、不安は常にありますが、子どもたちのために何か必要かを考えながら、よりよい学校づくりを推進していきたいと思ひますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【分析及び文責：校長 吉中 孝志】